

「謹んで地震災害のお見舞いを申し上げます」

【惚レタス産地からのメッセージ】

日頃より、JAグループ茨城「惚レタス」ブランドをご愛顧いただき、誠にありがとうございます。

3月19日に茨城県内の一部地域のほうれん草から食品衛生法の暫定規制値を上回る放射線物質が検出されたと発表されました。茨城県はほうれん草の出荷を県内全域で停止自粛の措置をしたところですが、検出されていない青果物についても取引停止等の風評が出回っているようですので、これまで「惚レタス」ブランドをご愛顧いただいたお取引先の皆様に対して、現在の正確な情報をお伝えして、店舗等から撤去されることなく販売のご努力についてご理解いただけますよう心よりお願い申し上げます。

緊急速報!

茨城県が県西地域(惚レタス生産地)から抽出した「レタス」の分析結果は、

暫定基準値を大きく下回る値であることを確認できました。

<3月21日県環境放射線監視センターの分析した数値>

3/20採取

分析機関名	県環境放射線監視センター	放射能濃度(Bq/kg)	暫定基準値
市町村名	坂東市(県西地域)	放射性ヨウ素	19 / 2000
品目名	レタス	放射性セシウム	11 / 500

(1)「惚レタス」ブランド産地の位置関係

福島第1原発から **約150~200km** 離れています。



(2)今回検出された放射線のレベル

今回検出されたほうれん草の値は、1年間摂取しても **CTスキャンの5分の1程度** で健康に害はありません。

平成23年3月23日

東京電力(株)福島第一原子力発電所事故に伴う農産物への対応について

この度の東北・関東太平洋沖地震により、被害を受けられた皆様方に、心からお見舞い申し上げます。一日も早い復興を心からお祈り申し上げます。

さて、3月11日に発生した大地震により茨城県内においても甚大な被害を受け、現在JAグループ茨城では、被災地に対する支援を全力を尽くしているところであります。このような中、「ほうれん草・カキナ」から暫定基準値を超過した放射性物質が検出されました。3月21日に内閣総理大臣から「ほうれん草・カキナ」について出荷制限の指示が出され、JAグループ茨城としても指示に従い出荷停止を講じました。

それ以外の品目について国及び県が茨城県産農畜産物のモニタリング調査を実施した結果、すべて暫定基準値を大きく下回る数値であり、安全には問題ないと認識しており、今後とも行政の指示に従い対応を進めて参ります。

つきましては、引き続き、品質管理の徹底を図り、安定供給に努めて参りますので、茨城県産農畜産物のお取引を賜りますとともに、是非とも正しい情報をもとに風評被害から産地を守って頂きますよう心からお願い申し上げます。

厚生労働省からは、ほうれん草・カキナを食しても健康被害がないと発表されております。

(3)「惚レタス」ブランドはトンネル栽培です。飛散した放射線物質も防衛できる栽培方法です。



惚レタスブランドは震災に負けない!

こんなときこそ惚レタスブランドの底力を見せるとき!

JAグループ茨城の「惚レタス」「サニー惚レタス」「グリーン惚レタス」は

安全・安心対策を徹底して、鮮度感を大事に出荷してまいります!